



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月5日

上場会社名 バンドー化学株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5195 URL http://www.bando.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉井 満隆
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 大嶋 義孝 TEL 078-304-2920
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	22,761	3.4	1,660	27.4	1,890	24.9	1,499	64.5
25年3月期第1四半期	22,002	5.2	1,303	21.8	1,513	26.7	911	18.6

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 3,642百万円 (92.3%) 25年3月期第1四半期 1,893百万円 (57.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	15.93	—
25年3月期第1四半期	9.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	87,732	46,482	52.4	488.86
25年3月期	82,207	43,225	52.0	454.51

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 46,006百万円 25年3月期 42,775百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	45,000	2.9	2,700	7.5	3,100	11.9	2,100	19.9	22.31
通期	92,000	7.3	5,600	36.8	6,000	25.5	4,000	59.4	42.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	94,427,073株	25年3月期	94,427,073株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	319,141株	25年3月期	315,201株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	94,109,446株	25年3月期1Q	95,927,361株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信【添付資料】2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期の当社グループを取り巻く環境は、アジアでは中国やインドで成長率の鈍化がみられたものの底堅く推移し、米国では景気が緩やかに回復し始めるなど、持ち直しの動きもみられました。国内においては、円高の是正は定着してきたものの設備投資や個人消費に結びつくまでには至らない状況で推移いたしました。

このような状況のもとで、当社グループは、当年度を初年度とする新しい中長期経営計画“Breakthroughs for the future (未来のための躍進)”に沿って、事業部間のシナジーを発揮しやすくすることを狙いとした事業本部制への移行を行ったほか、新事業開発のための専門部署設置、国内販売会社の統合、アジア地域における市場開拓や製品開発の促進に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は227億6千1百万円（前年同期比3.4%増）となり、営業利益は16億6千万円（前年同期比27.4%増）、経常利益は18億9千万円（前年同期比24.9%増）、四半期純利益は14億9千9百万円（前年同期比64.5%増）となりました。

なお、セグメント別の業績は、次のとおりであります。

[ベルト事業]

自動車用伝動ベルト製品：補機駆動用伝動ベルトにつきましては、国内の自動車生産台数は前年同期の実績には及ばなかったものの、アジア特に東南アジア地区における需要拡大に牽引されて、前年同期に比べ販売が増加いたしました。補機駆動用伝動システム製品につきましても、一方向クラッチ内蔵プーリ（バンドー・スムーズ・カップラー）などの販売が、前年同期に比べ増加いたしました。

一般産業用伝動ベルト製品：産業機械用伝動ベルトにつきましては、国内での販売は微増となりましたが、アジア地域では市場の拡大に伴い、前年同期に比べ販売が増加いたしました。

搬送ベルト：コンベヤベルトにつきましては、石炭火力発電所の稼働に伴う石炭輸送用の急傾斜搬送ベルトの受注や、海外の長距離搬送用の大型物件の受注により、前年同期に比べ販売が増加いたしました。軽搬送ベルトにつきましては、上海に設置した加工拠点などの効果もあり、前年同期に比べ販売が増加いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は196億4千6百万円（前年同期比6.6%増）、セグメント利益は15億3千1百万円（前年同期比5.5%増）となりました。

[エラストマー製品事業]

電子写真出力機器部品：高機能ローラーにつきましては、新規案件の獲得により、前年同期に比べ販売が増加いたしました。プリンタや複写機の需要低迷によりクリーニングブレード、樹脂成型品の販売は、前年同期に比べ大幅に減少いたしました。

機能フィルム製品：工業用フィルムにつきましては、前年同期に比べ販売が減少いたしました。建築資材用フィルムや当社が注力している装飾表示製品の販売は、前年同期に比べ増加いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は28億7千5百万円（前年同期比13.5%減）、セグメント利益は6千4百万円（前年同期比115.4%増）となりました。

[その他事業]

その他事業につきましては、金属ナノ粒子の製造・販売などの新規事業のほか、ロボット関連デバイス事業などを行っておりますが、当事業の売上高は3億5千3百万円（前年同期比2.6%増）、セグメント利益は4千6百万円（前年同期比628.9%増）となりました。

なお、セグメントの業績については、セグメント間取引消去前の金額で記載しております。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月13日に公表いたしました連結業績予想のとおりであります。

なお、第2四半期（累計）および通期の業績見込みについて見直しが必要と判断した場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,493	13,023
受取手形及び売掛金	16,912	19,066
商品及び製品	6,569	6,873
仕掛品	1,424	1,451
原材料及び貯蔵品	2,465	2,521
繰延税金資産	230	739
その他	1,806	1,589
貸倒引当金	△28	△28
流動資産合計	41,872	45,235
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,120	10,231
機械装置及び運搬具（純額）	8,728	9,864
土地	6,260	6,603
建設仮勘定	3,273	2,170
その他（純額）	1,051	1,204
有形固定資産合計	28,433	30,074
無形固定資産		
ソフトウェア	961	945
その他	150	148
無形固定資産合計	1,111	1,093
投資その他の資産		
投資有価証券	9,045	9,804
繰延税金資産	542	353
その他	1,333	1,299
貸倒引当金	△133	△129
投資その他の資産合計	10,788	11,327
固定資産合計	40,334	42,496
資産合計	82,207	87,732

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,873	15,458
短期借入金	5,137	5,400
未払法人税等	348	878
その他	5,785	7,039
流動負債合計	26,145	28,776
固定負債		
長期借入金	7,609	7,349
社債	3,000	3,000
退職給付引当金	2,007	1,832
その他	218	291
固定負債合計	12,836	12,473
負債合計	38,981	41,249
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,951	10,951
資本剰余金	2,968	2,968
利益剰余金	31,919	33,042
自己株式	△89	△91
株主資本合計	45,750	46,871
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,106	1,342
為替換算調整勘定	△4,082	△2,207
その他の包括利益累計額合計	△2,975	△865
少数株主持分	450	476
純資産合計	43,225	46,482
負債純資産合計	82,207	87,732

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	22,002	22,761
売上原価	16,068	16,441
売上総利益	5,934	6,320
販売費及び一般管理費	4,631	4,660
営業利益	1,303	1,660
営業外収益		
受取利息	9	16
受取配当金	50	50
持分法による投資利益	147	152
為替差益	105	109
その他	48	47
営業外収益合計	361	376
営業外費用		
支払利息	67	62
その他	84	83
営業外費用合計	151	145
経常利益	1,513	1,890
特別利益		
投資有価証券売却益	0	12
その他	2	1
特別利益合計	2	14
特別損失		
投資有価証券売却損	—	0
固定資産売却損	—	0
減損損失	167	—
その他	8	—
特別損失合計	175	1
税金等調整前四半期純利益	1,340	1,903
法人税、住民税及び事業税	790	810
法人税等調整額	△371	△426
法人税等合計	418	384
少数株主損益調整前四半期純利益	921	1,519
少数株主利益	10	20
四半期純利益	911	1,499

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	921	1,519
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△236	235
為替換算調整勘定	1,021	1,634
持分法適用会社に対する持分相当額	186	253
その他の包括利益合計	972	2,123
四半期包括利益	1,893	3,642
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,874	3,609
少数株主に係る四半期包括利益	18	33

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ベルト事業	エラストマ ー製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	18,382	3,323	21,705	296	22,002	—	22,002
セグメント間の内部 売上高または振替高	42	1	43	47	91	△91	—
計	18,424	3,325	21,749	344	22,093	△91	22,002
セグメント利益	1,452	29	1,481	6	1,488	△184	1,303

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主としてロボット関連デバイス事業他であります。
2. セグメント利益の調整額△184百万円には、セグメント間取引消去△14百万円、全社費用△170百万円が含まれております。全社費用は、各報告セグメントに配賦した一般管理費および研究開発費の予定配賦額と実績発生額との差額であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ベルト事業	エラストマ ー製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	19,594	2,874	22,468	292	22,761	—	22,761
セグメント間の内部 売上高または振替高	51	1	53	60	113	△113	—
計	19,646	2,875	22,521	353	22,875	△113	22,761
セグメント利益	1,531	64	1,596	46	1,642	17	1,660

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主としてロボット関連デバイス事業他であります。
2. セグメント利益の調整額17百万円には、セグメント間取引消去△8百万円、全社費用25百万円が含まれております。全社費用は、各報告セグメントに配賦した一般管理費および研究開発費の予定配賦額と実績発生額との差額であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの変更)

当社は、平成25年4月1日付の組織改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より報告セグメントを変更し、従来の「伝動事業」、「マルチメディアパーツ事業」、「産業資材事業」および「化成品事業」を「ベルト事業」および「エラストマー製品事業」に、それぞれ再編しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、組織改正後の報告セグメントに基づき作成しております。

3. 補足情報

[海外売上高]

当第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

	アジア	その他	計
I 海外売上高(百万円)	8,323	2,022	10,345
II 連結売上高(百万円)			22,761
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	36.6	8.9	45.5

- (注) 1. 海外売上高は、当社および連結子会社の日本以外の国または地域に対する売上高であります。
 2. 国または地域の区分の方法および各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。
 (1) 国または地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。
 (2) 各区分に属する主な国または地域
 アジア……………中国、タイ、韓国、インドネシアほか
 その他……………米国、ヨーロッパ、オセアニア、中南米ほか